



平成25年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月12日

上場会社名 株式会社 協和コンサルタンツ 上場取引所 大
 コード番号 9647 URL <http://www.kyowa-c.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)持山 銀次郎
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員統括本部経営管理室長 (氏名)黒瀬 雅弘 (TEL)03(3376)3171
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第1四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第1四半期	823	10.3	△149	—	△161	—	△104	—
24年11月期第1四半期	746	△9.1	△267	—	△279	—	△207	—

(注) 包括利益 25年11月期第1四半期 △106百万円(—%) 24年11月期第1四半期 △210百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第1四半期	△17 78	— —
24年11月期第1四半期	△35 48	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第1四半期	5,895	1,552	24.3
24年11月期	6,198	1,684	25.0

(参考) 自己資本 25年11月期第1四半期 1,431百万円 24年11月期 1,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	— —	0 00	— —	3 00	3 00
25年11月期	— —	— —	— —	— —	— —
25年11月期(予想)	— —	0 00	— —	3 00	3 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	2.1	105	1.4	80	△0.0	20	—	3 41
通期	6,000	3.7	230	21.8	170	19.8	70	—	11 96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年11月期1Q	5,861,000株	24年11月期	5,861,000株
25年11月期1Q	9,062株	24年11月期	9,062株
25年11月期1Q	5,851,938株	24年11月期1Q	5,853,028株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。ただし、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレからの脱却を目指し、インフレ目標の採用による金融緩和、総額100兆円の大型予算による財政出動、潜在成長力を高める成長戦略を「3本の矢」とした新政権による財政政策への期待感から、金融市場においては円安と株高が進み、景気が下げ止まる様相を呈しております。

一方、建設コンサルタント業界は、復興需要優先の政府の財政出動もあって市場環境は需要増が見込まれますが、未経験の大規模復興計画の立案の困難性、集中した需要に伴う人手不足等の問題に直面しており、現時点で企業業績への影響を予測することは困難な状況であります。

このような状況下、当社グループは、前年度を上回る事業計画を策定し、当四半期におきましては復興事業や防災事業の需要増に即応する体制の整備と受注活動に重点を置き、計画達成に努めました。

なお、当社グループは、売上の大半が官公庁からの受注業務が占めるという特性から、第1四半期の業績は、例年どおり売上高と固定経費がバランスせず営業損失が常態となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高968百万円（前年同期比23.2%減）、売上高823百万円（前年同期比10.3%増）、営業損失149百万円（前年同期は267百万円の損失）、経常損失161百万円（前年同期は279百万円の損失）、四半期純損失104百万円（前年同期は207百万円の損失）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高695百万円（前年同期比15.8%増）、売上高488百万円（前年同期比4.3%減）、営業損失104百万円（前年同期は212百万円の損失）となりました。

(情報処理事業)

情報処理事業は、受注高271百万円（前年同期比58.7%減）、売上高334百万円（前年同期比41.9%増）、営業損失20百万円（前年同期は16百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸・管理事業)

不動産賃貸・管理事業は、当社子会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高0百万円（前年同期比2.3%増）、売上高0百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益8百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

(注) 上記セグメント別の売上高は、外部顧客に対する売上高のみを表示しております。

内部売上高を含む詳細につきましては、7ページ【セグメント情報】をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ302百万円減少し、5,895百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ170百万円減少し、4,343百万円となりました。これは主として業務未払金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円減少し、1,552百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成25年1月18日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,617,287	986,048
受取手形・完成業務未収入金等	2,060,319	1,922,618
未成業務支出金	820,297	1,211,933
その他	112,518	190,087
貸倒引当金	—	△1,654
流動資産合計	4,610,424	4,309,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	223,029	219,391
土地	562,001	562,001
その他(純額)	69,174	70,203
有形固定資産合計	854,205	851,596
無形固定資産		
投資その他の資産	154,724	155,882
その他	579,917	574,741
貸倒引当金	△5,460	—
投資その他の資産合計	574,457	574,741
固定資産合計	1,583,386	1,582,220
繰延資産		
社債発行費	4,468	4,072
繰延資産合計	4,468	4,072
資産合計	6,198,278	5,895,325
負債の部		
流動負債		
業務未払金	436,153	252,415
1年内償還予定の社債	72,000	72,000
短期借入金	2,300,000	2,280,000
1年内返済予定の長期借入金	156,280	146,280
未払法人税等	39,043	11,305
受注損失引当金	3,668	7,087
その他	608,695	704,650
流動負債合計	3,615,840	3,473,739
固定負債		
社債	148,000	148,000
長期借入金	213,300	179,230
退職給付引当金	354,131	349,522
役員退職慰労引当金	134,642	133,485
その他	47,951	59,110
固定負債合計	898,025	869,348
負債合計	4,513,865	4,343,087

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	302,018	180,358
自己株式	△1,508	△1,508
株主資本合計	1,550,510	1,428,850
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	△2,093	3,083
その他の包括利益累計額合計	△2,093	3,083
少数株主持分	135,995	120,303
純資産合計	1,684,412	1,552,238
負債純資産合計	6,198,278	5,895,325

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
売上高	746,965	823,662
売上原価	731,338	693,547
売上総利益	15,627	130,114
販売費及び一般管理費	282,829	279,560
営業損失(△)	△267,202	△149,445
営業外収益		
受取利息及び配当金	836	404
受取家賃	2,061	2,040
その他	735	778
営業外収益合計	3,632	3,222
営業外費用		
支払利息	16,008	14,763
その他	270	447
営業外費用合計	16,279	15,211
経常損失(△)	△279,849	△161,434
特別損失		
固定資産売却損	120	—
固定資産除却損	—	4
特別損失合計	120	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△279,969	△161,438
法人税、住民税及び事業税	10,466	11,388
法人税等調整額	△77,682	△60,886
法人税等合計	△67,215	△49,497
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△212,754	△111,941
少数株主損失(△)	△5,056	△7,836
四半期純損失(△)	△207,697	△104,104

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△212,754	△111,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,400	5,177
その他の包括利益合計	2,400	5,177
四半期包括利益	△210,353	△106,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△205,296	△98,927
少数株主に係る四半期包括利益	△5,056	△7,836

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	510,531	235,499	934	746,965	—	746,965
(2) セグメント 間の内部売上高	—	18,800	17,090	35,890	△35,890	—
計	510,531	254,299	18,025	782,856	△35,890	746,965
セグメント利益 又は損失(△)	△212,877	△16,009	8,808	△220,077	△47,124	△267,202

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△47,124千円には、セグメント間取引消去△5,814千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△41,310千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	488,544	334,161	956	823,662	—	823,662
(2) セグメント 間の内部売上高	—	14,820	15,688	30,509	△30,509	—
計	488,544	348,982	16,645	854,171	△30,509	823,662
セグメント利益 又は損失(△)	△104,535	△20,112	8,225	△116,422	△33,022	△149,445

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△33,022千円には、セグメント間取引消去2,179千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△35,202千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。